

評価室活動報告

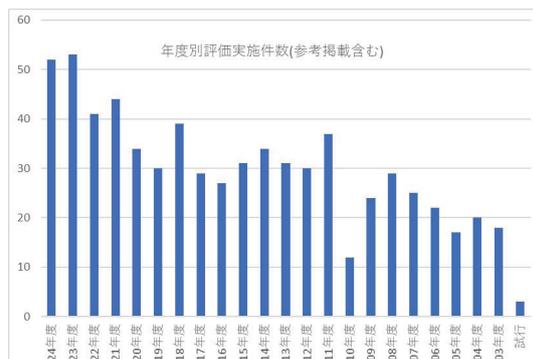
ひと・まち社は東京都の福祉サービス第三者評価を行う評価機関として、高齢・障害・子ども等の福祉サービス事業所の「第三者評価」を行っています。2024年度からは、新たな事業種として学童クラブの評価が加わり、評価対象のサービス数が60から61となり事業者数は27,855から30,212に増えました。2025年度からは日常生活支援住居施設が新たに加わり、評価対象のサービス数が62となり、それに伴う事業所数が増える見込みなので、さらに福祉サービスの受審件数の増加が見込まれます。

ひと・まち社は、2024年度に2名の新しい評価者が加わり、総勢31名で評価実践40件を目標に活動してきました。長年の関係性のある事業者からの問い合わせが多く、最終的には52件の事業所を評価しました。

ひと・まち社は20年以上の歩みの中で、「利用者本位の福祉サービスであるために」を評価実践の理念として評価を行い、事業所には事業所の強みとなる良い面に気づいてもらい、また、改善点を明確にすることで、次の一歩につながるような評価結果報告書を作成するように、心がけてきました。

1事業所、2～3名の評価者がチームを組んで担当し、

	高齢者											保育所		障害者					社会的養護		計			
	施設		地域密着				在宅系					認可	認証	GH	多機能	就労B	生活介護	児童発達支援	放課後デイ	その他		児童養護	母子支援	
特養	養護ホーム	特定施設	GH	小規模多機能	定期巡回臨時対応	通所介護	認知症通所	訪問介護	居宅介護支援	訪問看護	ショート													
24年度	11			8	2	1	9	2		2		1	8	1	1		1	1		1		3		52
以前	124	2	1	179	43	13	59	1	18	13	3	8	45	48	7	7	27	3	3	2	5	15	4	630
合計	135	2	1	187	45	14	68	3	18	15	3	9	53	49	8	7	28	4	3	3	5	18	4	682



事前分析や調査結果をもとに講評を作成しますが、評価項目に沿った評価が出来るか、

サービスと組織の講評で矛盾点はないかなどの視点で振り返り、事業所の資料を調べなおしたり、第三者評価ガイドブックを参考に評価項目のねらいに合致しているか議論を交わしています。最終的にはチームの評価者以外にもう一人ベテラン評価者を加えた合議で、さらに客観的に振り返り、報告書を完成させています。事業所への報告は、担当した評価者により項目一つひとつを説明し、意見交換をしたうえで最終的な報告書を作成しています。事業所への報告から約ひと月以内にWEBサイト「とうきょう福祉ナビゲーション」に公表、誰でも閲覧できるようになります。近年は、受審する事業所に、働く人員不足やサービス面等で困難事例を抱える事業所も見受けられます。課題が見えた場合は、評価推進機構と相談しながら、事業所がより良い運営ができるように評価機関としての努力を重ねていきたいと思ひます。

第24回総会を開催しました

去る3月28日、第24回総会は28名(出席11名、表決委任12名、書面表決5名)の出席で開催し、すべての議案が可決されました。

昨年度も皆様のご協力・ご支援のおかげで116名の個人・団体からご寄付をいただき、認定NPOとしての要件を満たすことができました。

介護保険制度について改めて検証するため、自治体政策研究会、東京・生活者ネットワーク、ACT等との連携で4つの調査を行い、利用者190名、訪問介護事業所48所、地域包括支援センター268所、自治体45団体から回答を得ることができ、訪問介護事業所の調査を先行し

てまとめています。

第三者評価事業は昨年に引き続き52件の実績となりました。特養11件、認知症高齢者グループホーム8件など高齢者分野が36件と多く、認可・認証保育所は9件、障害者分野は4件、社会的養護関係施設は昨年に引き続き3件の児童養護施設の評価を実施しました。また、新たに評価の対象となった学童クラブの見学を行い、事業への理解を深めました。

秋口には調査報告会を予定していますので、引き続き皆様のご支援をよろしくお願い致します。

事務局スタッフの募集!

スタッフを1名募集しています。調査や第三者評価に伴う作業や集計などがありますが、基本的なワードやエクセルが使える方であれば、仕事に必要な技能は習得していただけるよう支援します。勤務曜日や時間は相談に応じますので、週2～3日勤務が可能の方、ぜひご連絡をお待ちしています。

2024年度活動計算書(1/1～12/31)

科目		金額
経常収益	会費	351,000
	寄付金収入	575,000
	第三者評価事業	22,079,800
	調査・研究	0
	活動サポート・人材育成	3,000
	情報発信	0
その他収益	1,087	23,009,887
経常費用	人件費	6,288,853
	委託費	5,963,500
	旅費交通費	1,328,806
	通信・運搬費	523,544
	事務・消耗品費	723,162
	印刷・広報費	446,684
	施設使用料・水道光熱費	1,240,320
	研修・図書費	112,380
	租税公課(消費税・印紙)	1,024,200
	雑費(会議費・支払手数料)	158,944
管理費	264,021	17,810,393
その他	328,309	
税引前当期正味財産増減額		4,607,164
法人税等		1,001,500
税引後当期正味財産増減額		3,605,664
前期繰越正味財産		9,683,871
次期繰越正味財産		13,289,535

編集後記:高齢者には優しくないシステムと批判も多い万博に行ってきた。1週間前予約抽選で奇跡的に取れた「ノモノの国」は孫たちもとても楽しめた。発表された時にはエー!と思ったジャクジャクもなかなか可愛く見えてきた。いろんな国の人がいて、いろんな文化があり、科学技術の発展も実感できる。やっぱり万博は行くと面白い!皆様も是非スマホを駆使して挑戦して下さい!(M)